



南田議員

Q 広島トライアングル地域幹線道路網構想の内容は。

A 幹線道路網の強化対策として、町内の主要道路と合わせ調査等の要望を行っている。（平本町長、古毛堂建設部長）

Q 広島トライアングル地域幹線道路網構想について、これは何の目的でどこにどのような幹線道路ができるのか。また、熊野町との関係はどうなるのか。

A 本町は、広島トライアングル（広島市、東広島市、呉市）の中央に位置しており、道路網の強化は大変重要と考えている。具体的には、東広島呉自動車道黒瀬インターチェンジと、東広島・安芸バイパスとを連絡する道路整備構想の実現化に向け、国、県において調査を行っている。また、町内の主要な幹線道路についても、計画的な整備等について関係機関に対し要望活動を行っている。

藤本議員

Q 町有施設における安全対策の取組み状況は。

A 必要な安全対策を行っていく。

（上馬場建設課長）



筆の里工場の坂面大池

Q 平成19年2月に、筆の里工房で遠足に来ていた小学生が池に落ちるといふ事故があった。幸いにも付近を通行中の女性と職員が救助にあたり、大きな事故には至らなかったが、今一度、筆の里工房だけでなく、各町有施設について安全性の見直しを図るなどの対策を取るべきと思うが、どうか。

A 工場の池（坂面大池）周辺には、様々な人に楽しんで頂くための安全対策として、偽木による柵や危険を知らせる看板等の設置、また、柵の隙間の通り抜け防止として、植栽を行っている。この池は、町内外を問わず憩いの場として親しまれていることから、池の機能活用や景観等も考慮し、安全対策について検討していく。また、その他道路施設等についても、必要な安全対策を講じていく。